

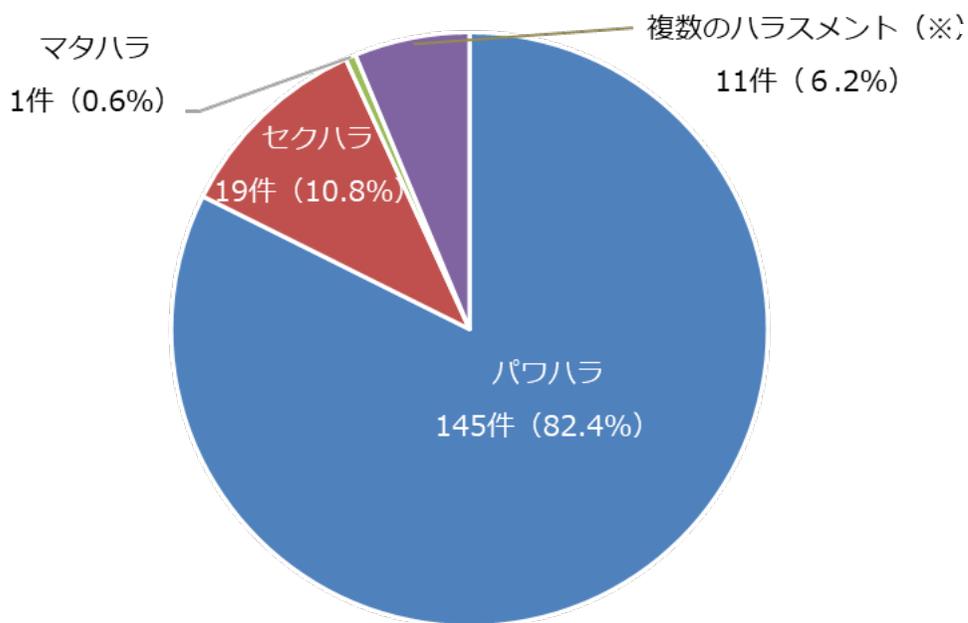
資料 4 消防本部におけるハラスメントの状況

消防本部におけるハラスメントの実態

(消防本部におけるハラスメントの実態に関する調査の結果及び留意事項について (令和7年1月29日) より抜粋)

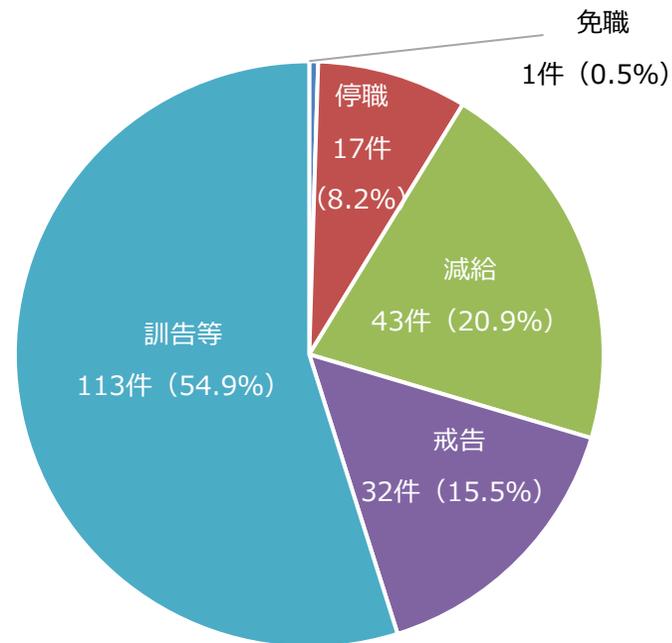
○ 消防本部において、令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等が行われた事案は176件であり、懲戒処分等を受けた者は206人であった。

令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等が行われた件数及び内容



(※) 2種類以上のハラスメント行為が行われた事案をいう。

令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等を受けた者 (※) の数



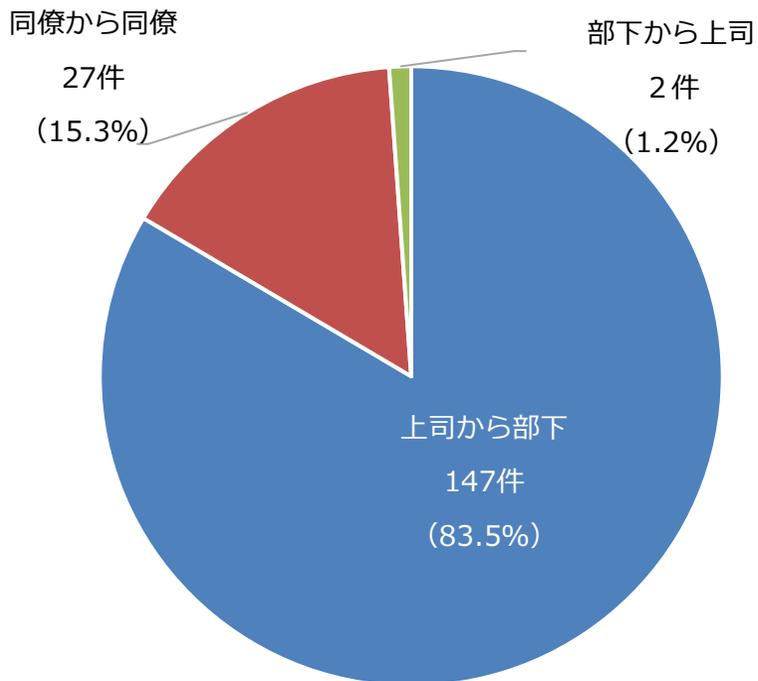
(※) 自らのハラスメント行為により懲戒処分等を受けた者をいい、監督責任により懲戒処分等を受けた者は含まない

消防本部におけるハラスメントの実態

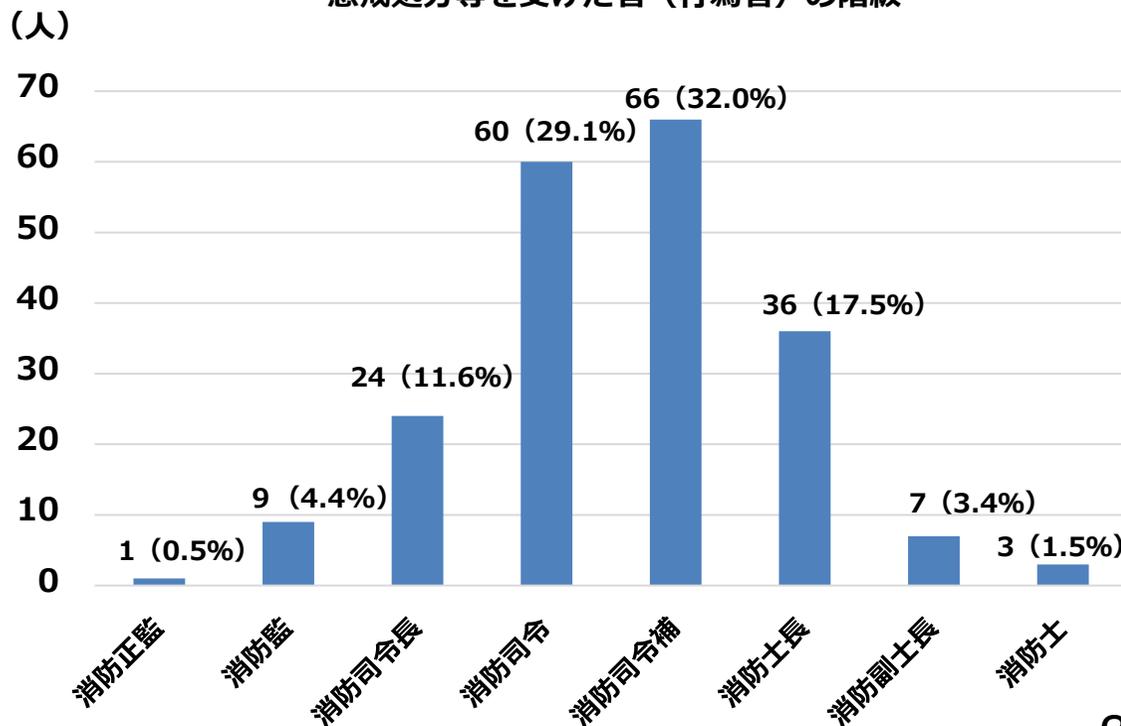
(消防本部におけるハラスメントの実態に関する調査の結果及び留意事項について (令和7年1月29日) より抜粋)

- 懲戒処分等が行われたハラスメント事案 (176件) のうち、上司から部下に対するものが147件、同僚から同僚に対するものが27件、部下から上司に対するものが2件であった。
- 懲戒処分等を受けた者 (206人) のうち、階級別で最も多かったのは消防司令補 (66人) であり、次いで多かったのは消防司令 (60人) であった。

令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等を受けた者 (行為者) と被害者の関係



令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等を受けた者 (行為者) の階級

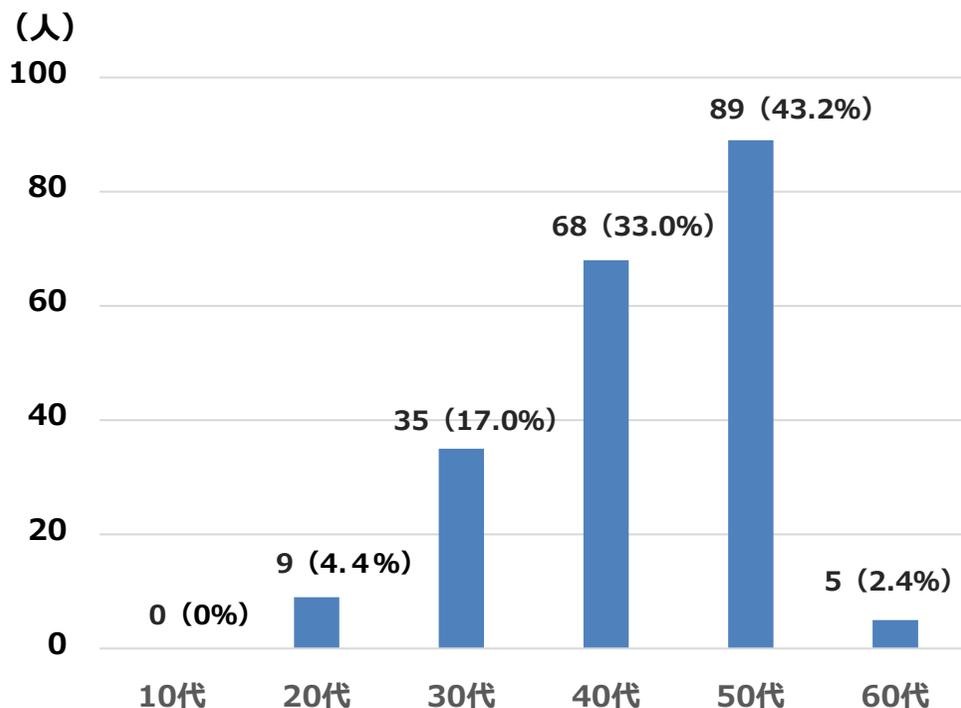


消防本部におけるハラスメントの実態

(消防本部におけるハラスメントの実態に関する調査の結果及び留意事項について (令和7年1月29日) より抜粋)

- 懲戒処分等を受けた者 (206人) のうち、年代別で最も多かったのは50代 (89人) であり、次いで多かったのは40代 (68人) であった。
- ハラスメントが発生した場所 (270件) のうち、最も発生件数が多かったのは執務室 (107件) である一方、管理職員の出入りの少ないガレージ、訓練室等や、勤務時間外に利用される飲食店等での発生件数 (163件) が全体の6割超を占めた。

令和5年度中にハラスメント行為により懲戒処分等を受けた者 (行為者) の年代



令和5年度中にハラスメントが発生した場所

